

どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

防護柵をつくります

地元の声

- ・急勾配の山があるため、大雨が降ったりすると非常に心配。(地元住民)
- ・雨が降ると土砂が流出してくるので対策してほしい。(地元住民)

事業の概要

- 事業箇所: 沼田市利根町平川
- 事業内容: 防護柵工 L=170m
- 事業期間: 令和6年度～

事業前

- ◆ 斜面が急であるため、大雨等でかけ崩れが発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

- ◆ 防護柵をつくることにより、落石や崩壊土砂を受け止め、かけ崩れによる被害のリスクを軽減します。



事業後のイメージ

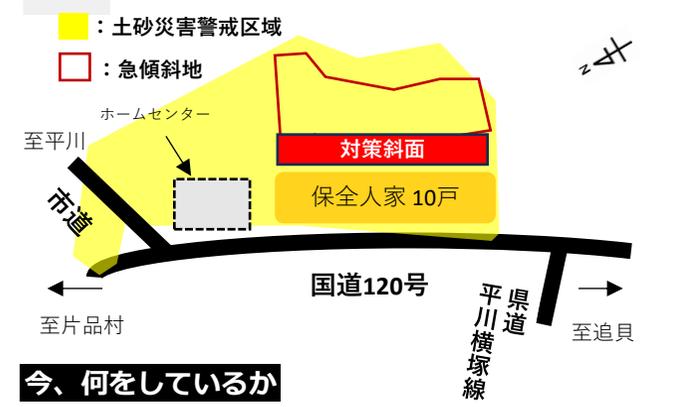
成果を示す項目	実施前
被害を受けるおそれのある人家	10戸
被害を受けるおそれのある重要交通網	1路線 (国道120号)



実施後(目標)
0戸
0路線



事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は地質調査、詳細設計を実施します。



上空からの状況